

# 12 スポーツ

---

### 基本情報



【年齢】  
21歳  
【出身地】  
北海道 札幌市  
【転出元】  
北海道 札幌市  
【前職】  
専門学生  
【活動時期】  
R4.5~  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

自身のスポーツだけでなく資格を生かし地域の方々に知ってもらいたいと思い応募しました。

募集情報は専門学校から教えていただき情報を得ました。

### 今後の抱負・任期後の目標

今後は夕張市でスポーツやピラティスなどの資格を生かして子供から高齢者多世代にスポーツ、栄養、運動、姿勢改善の指導をしていきたいです。また、今年地域おこしに入った方とも交流を深めてステップアップしていけたらと思います。

### 活動内容

#### ●夕張市内のイベントの補助

1. 市民学習講座 (6/19)
2. 第一回バリバリメロンラン (7/3)
3. 小学校高学年クイズラリー (7/10)
4. ブックフェスティバル (7/21)
5. 朝活キッズ (8/2)



#### ●夕張市外イベント参加

夕張全体のスポーツ活動向上のため、実際に札幌で小学生向けの新体カテストの研修を体験してきました。現在、小学生の肥満度上昇が進んできている中でどんなことができるかそしてその経験を子供から高齢者多世代に発信していくか学んできました。



#### ●ユるっとゆうばりスポーツクラブ

ボクシングクラブ、ピンバドミニバレークラブ  
剣道クラブ、文スポ・りすた楽々運動教室  
ノルディックウォーキングクラブ  
ランニングクラブがあり、11月にはミニバレーボール大会があり日々スポーツを楽しんでいます。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [r-takebe@yubari-sports.org](mailto:r-takebe@yubari-sports.org)  
(電話番号) 0123-56-6046

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

### 基本情報



【年齢】  
26歳  
【出身地】  
茨城県ひたちなか市  
【転出元】  
北海道札幌市  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R2.5～(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

北海道教育大学岩見沢校の大学院に進学することが決まり、サイクルスポーツがどのように地域の役に立てるのか研究をしようと考えており、その矢先に岩見沢市地域おこし推進員の募集を知り、自分の研究を地域の役に立てたいと考え、応募することにした。

### 今後の抱負・任期後の目標

BMXコースの改良、自転車イベントの開催を進めていくとともに、地域の文化としてサイクルスポーツを定着させていきたい。

最終的には岩見沢市に定住し、施設運営・イベント企画・自転車教室の開講を行っていきたい。

### 活動内容

#### ●地域に自転車の遊び場をつくる

岩見沢市毛陽地区において、BMX用遊戯コース「ルコチパーク」の造成を行った。

近隣の農家から重機を貸してもらったり、工事現場から残土を提供してもらったりと、多くの方の協力によって完成した。



#### ●習い事として自転車を

造成したコースにおいて、会員制自転車教室を開講し、地域の子ども達を中心に指導を行った。

子どもの練度に応じた受講プログラムの作成や、月に1回程度のプロライダーによるレッスン等を実施している。



#### ●自転車競技の普及へ

自転車教室のスクール生だけでなく、地域外からも参加者を募り、レースイベントを開催した。

他にも、地域の飲食店と連携したイベントの企画や小学校の体育の授業において児童に自転車競技を指導するなど、自転車競技の普及に取り組んでいる。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

岩見沢市企画財政部企画室 TEL:0126-35-4834

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

■Instagram (@iwamizawa\_life)

■Instagram (@iwamizawa\_grashi)

■Facebook (ルコチパーク)

<https://m.facebook.com/profile.php?id=100043321041824>

### 基本情報



【年齢】  
26歳  
【出身地】  
沖縄県那覇市  
【転出元】  
東京都大田区  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R3.8～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

北海道北見市は、日本で唯一カーリングホールが2つある自治体であり、多くのオリンピック選手を輩出してきました。そんなカーリングという競技は、年齢・性別関係なく誰でもできるスポーツです。カーリングを地域資源として活用するために、もっとカーリングというスポーツを北見市や全国の皆さんに知ってもらいたいと思い応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

北見市民の一人でも多くの方々にカーリングをプレーしてもらえるように、教室・体験会の企画とSNSを使った情報発信をしていきたいです。  
任期後もカーリングの普及活動をし、「北見市と言えばカーリング」と言われるように頑張りたいです。

### 活動内容

#### ●教室・体験会の企画、運営

小学生や親子などを対象としたカーリング教室・体験会の企画や運営、指導補助をしています。様々な人にカーリングを体験してもらうため、幅広い年代に向けた教室・体験会を開催しています。



#### ●SNSでの普及活動

カーリングサポート隊のインスタグラムやFacebook、webサイトの「北見市カーリングナビ」で北見市のカーリングチームや北見市で行われた大会の様子などを発信しています。



1,080 1,060 11  
投稿 フォロワー フォロワー中

カーリングサポート隊 (北見市地ほおこし協力隊)  
カーリングのまち、北見市を応援中  
北見市のカーリングに関する情報を発信していきます。  
www.kitami-curling.info/

#### ●『めんそ〜れ〜』の発行

「北見市にはカーリングがある」と市民ひとりひとりに思ってもらえるよう、北見市のカーリング情報を掲載した、フリーペーパー『めんそ〜れ〜』を発行しています。カーリングのことがあまりわからない方でも読みやすいように作成しています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) yudai.uechi@city.kitami.lg.jp

(電話番号) 0157-33-1842

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram Facebook 北見市カーリングナビ



### 基本情報



【年齢】  
47歳  
【出身地】  
北海道北見市  
【転出元】  
北海道札幌市  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R3.3～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

所属している野球チーム(女子硬式野球:ホーネットレディース)の監督から協力隊を募集しているという情報を聞き、自分の持っている技術と経験が生かせると思い、応募することにしました。

### 今後の抱負・任期後の目標

喜茂別産の木材を使った野球用バットを作成すること。任期後は喜茂別町内にバット工房を作りたいと考えています。

### 活動内容

#### ●スポーツ(主に女子野球)による交流活動

全日本女子野球連盟と協定を結び、「女子野球タウン」に認定された喜茂別町で女子野球チーム「ホーネット・レディース」の監督を務めながら女子野球と町のPRや交流活動を行っています。



#### ●町の特産品の企画開発および製作

前職の経験を活かし、本格的な木製バットをはじめとした、町の特産品開発に取り組んでいます。バットはふるさと納税の返礼品としても取り扱われ、注目を集めています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(電話番号) 0136-33-2211

### 基本情報



【年齢】  
42歳  
【出身地】  
北海道札幌市  
【転出元】  
北海道札幌市  
【前職】  
会社役員  
【活動時期】  
R2.8～  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

比布町と包括連携協定を結んでいる(株)ヴォレアスより、現在町から委託を受けている業務について募集しているとの情報があり、それに賛同して応募。

### 今後の抱負・任期後の目標

「運動と食による脳の活性化事業」(通称:ピピカツ)を町のプロジェクトとしてテーマを掲げ、リーダーとして今後活動していきます。幼児、小学生、中学生、大人、高齢者の全領域に対して、運動の良さを感じてもらいながら、脳の活性化、そして身体をつくる食に興味をもってもらう、生涯健康で暮らせる町づくりの中心事業になれるよう、組み立てたいと思います。また、これから活躍できる協力隊の組織、役割を明確にし、より活発な活動ができるよう、仕組みを作りたいと考えています。脳の活性化の検証もできるように、高齢者の認知症予防にも役立てていけるよう、研究もしていきたいと考えています。

### 活動内容

#### ●健康講演会

『「食う」「寝る」「遊ぶ」をグレードアップさせるセミナー』と題して、フリーアナウンサーの佐藤麻美さんと一緒に講演。食事や睡眠、遊び(運動)を通して、健康になるために専門的な見地から町民の皆さんに向けてお話ししました。



#### ●運動教室

幼児から義務教育課程の9年生まで、さまざまな動きを通して、身体・運動機能の向上を目指し、楽しく体を動かして運動の良さを感じてもらおう教室です。保護者向けのヨガ教室なども実施したほか、高齢者向けの体操教室での講話も行っています。各年代別で運動を行っています。



#### ●ビジョントレーニングシステムの導入

「運動と食による脳の活性化事業」(通称:ピピカツ)の一環として、脳の活性化にも着目。働き世代の運動プログラム構築のため、町職員を対象としたメディカルフィットネスのモデル事業を開始した中で、ビジョントレーニングシステムを導入し、運動前後の脳の働き方もチェックしています。

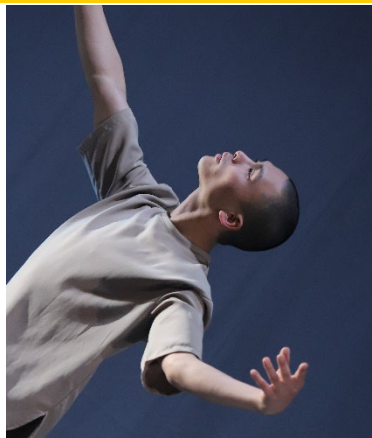


### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】



### 基本情報



【年齢】  
32歳  
【出身地】  
愛知県武豊町  
【転出元】  
東京都世田谷区  
【前職】  
フリーランスアーティスト  
ト  
【活動時期】  
R4.6～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

新型コロナウイルスの影響で東京での活動が、期待していたものと変わったため。

### 今後の抱負・任期後の目標

ダンスを軸にしたパフォーマンスアーツを活用した、関係人口増加による町の活性化と、新たなアーティストの育成。アートを楽しめる土壌作り。大石田AIRを日本を代表するパフォーマンスアーツのレジデンスとして認知されるようにする。任期後は一つの拠点として大石田と関わりながら、世界中で活動を続ける。

### 活動内容

#### ●大石田AIR

アーティストを町に招聘し滞在制作をともにし、大石田にまつわる新たな作品を制作し、発表していく取り組み。各シーズンで2組ほどのアーティストが滞在している。



#### ●スポーツクラブ

町の運営するスポーツクラブのイベントや、会員数増加のためのアップデートなどを行っている。テコ入れの結果、1年で49名の会員数が102名に増えた。



#### ●廃校や町施設の活用

廃校になった施設をパフォーマンスに使えるように掃除したり、展示室にしたりしている。人が交流する場を増やし、建物を活用することで、町を守っていく。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(電話番号) 0237-35-2094

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(instagram) oishidaair

### 基本情報



【年齢】  
44歳  
【出身地】  
東京都練馬区  
【転出元】  
東京都東大和市  
【前職】  
自転車店／病院勤務  
【活動時期】  
R3.6～

### 協力隊に応募したきっかけ

自宅を利用し、スポーツ自転車業（カスタム、トレーニング指導、スクールなど）を行っていました。

前々から郊外に拠点をもちたいと思っていたところ、コロナ禍でイベントなどを開催できなくなったタイミングで知人から笠間市でアーバンスポーツに係る地域おこし協力隊の募集をしていると聞き応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

私が協力隊活動中に施工したBMXトレイルコースでの体験会、スクール、地域クラブの設立、自然教室などを事業化し、笠間市でアーバンスポーツが根付くように、市と連携した活動を行っていきます。

### 活動内容

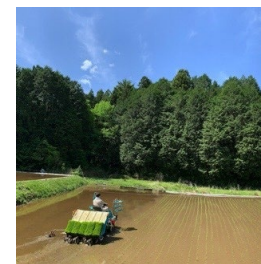
#### ●BMXトレイル (HILLS OF ART TRAILS)

・笠間芸術の森公園の未利用地で、BMXトレイルコースの施工、管理、運営をしています。  
・BMXトレイルライディングを通じて、利用者を楽しみながらスキルを磨いてもらい、有志の方と林の管理、自然観察などを行い、荒れた林の有効利用の1モデルとして展開しています。



#### ●田舎暮らしを体験し、発信する。

高校生までのボーイスカウトでの野営経験に加え、4年前から野菜づくりなどを勉強してきました。現在は庭を畑にし野菜づくりを実践したり、笠間で知り合いになった方の田んぼを手伝ったりしており、田舎暮らしを楽しみながら発信しています。



#### ●スケートパークでの活動

・笠間芸術の森公園内のスケートパーク「ムラサキパークかさま」でBMXスクール講師とパーク運営補助を行っています。  
・市内施設での体験会などで「ムラサキパークかさま」でBMXを始めたライダーたちと共にデモンストレーションなどを行っています。  
・パーク外で行なう催し物に使うためのセクションも制作し活用しています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) lehighdistro@hotmail.com  
(電話番号) 050-5471-3825

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(instagram)  
<https://www.instagram.com/hillsofartrailskasama/?r=nametag>





### 基本情報



【年齢】  
33歳  
【出身地】  
大阪府河内長野市  
【転出元】  
大阪府河内長野市  
【前職】  
特別支援学校常勤講師  
【活動時期】  
R2.4～  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

トランポリンというスポーツに子どもの頃から親しんでおり、トランポリンを仕事にしたいという思いがあった。2019年いきいき茨城ゆめ国体では、初めてトランポリン競技が正式種目として採用され、市内にトランポリン環境が揃った。そして、その国体終了後も、レガシーとしてトランポリン活動の普及・発展を担う地域おこし協力隊が募集されていると知り応募した。

### 今後の抱負・任期後の目標

地域おこし協力隊活動中に、トランポリンを主軸にした総合型地域スポーツクラブの設立をしようと腹を括った。令和4年に一般社団法人を設立し、5月に総合型地域スポーツクラブの認定を受けた。今後は、稲敷市を中心に、Sport for Allを掲げ、生涯スポーツ実施率の向上を目指し、設立したクラブの事業を行っていきたくと考えている。

### 活動内容

#### ●にぎやか公園作戦

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、スポーツ庁は家族単位で、屋外スポーツを楽しむことを推奨していた。そこで、毎週日曜日の午後に、地域の公園にてスポーツグッズを貸し出し、家族の余暇とスポーツ実施を支援する活動を行った。



#### ●一般社団法人スポーツプロモーションいばらき

令和4年4月1日に、トランポリン教室や生涯スポーツ教室を主催するスポーツクラブの法人化を行った。現在は、総合型地域スポーツクラブとしてスポーツ教室や健康運動教室、スポーツイベントの実施などを行っている。地域おこし協力隊としては主にバックオフィス業務を行っている。



#### ●稲敷市民のスポーツ実施に関する調査

大学時代に学んだ統計分析やアンケート調査の知識・技術を使い、稲敷市内のスポーツに関するアンケート調査を2回実施した。これらの結果について集計・分析し、市のスポーツ実施の実態を把握するとともに、スポーツ振興課長や教育長に結果を説明し、市のスポーツに関する現状と課題を共有した。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) クラブ : [sport.promo.ibaraki@gmail.com](mailto:sport.promo.ibaraki@gmail.com)  
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(Instagram) [https://www.instagram.com/doihata\\_inashiki\\_tr](https://www.instagram.com/doihata_inashiki_tr)  
(クラブHP) <https://sites.google.com/view/sport-promotion-ii>



### 基本情報



【年 齢】  
38歳  
【出身地】  
神奈川県横浜市  
【転出元】  
神奈川県横浜市  
【前 職】  
自営業  
【活動時期】  
R2.4～  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

三条市に来る前は、プロフットバッグプレイヤーとして、大会に出場するほか、全国各地のイベント出演や講演会を行ってきました。

フットバッグは、リハビリトレーニングとして発祥したもので、子ども達の運動機能向上、高齢者の方々へのリハビリ、また健康予防としても効果的です。

三条市下田地域における少子高齢化の現状をお聞きし、自分の技能を住人の方々のために活かせるのではないかと考えたからです。

### 今後の抱負・任期後の目標

任期も残り半年を切り、新潟県内でも多くの活動を行うことができます。それでも新潟県内でまだまだフットバッグをご存知でない方は多く、まだ行けていない学校も多くありますので今後も地道にフットバッグを伝える活動を行いながら、子ども達の運動機能向上に寄与したり、自分が行ってきた事をキャリア教育などの講演を通して多くの方々へ挑戦する事と継続する事の大切さをお伝えしていきたいと考えています。

### 活動内容

#### ●学校での巡回指導

三条市下田地域の小学校を中心に体育の授業を受け持っています。小学校の体育の種目となっているサッカーと、学校側からのご依頼でフットバッグを並行して教えています。学校だけでなく、高齢者の方へリハビリとしての指導を行わせていただく事もあります。



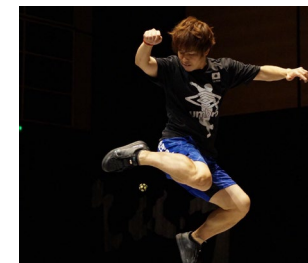
#### ●イベント出演

下田地域で行われるイベントを中心にフットバッグのパフォーマンス出演を行っています。多くの場合、体験型イベントとしてパフォーマンス後に観覧いただいた方々にフットバッグの体験をしていただいています。



#### ●大会出場

選手としての成績向上を目指すことに加え、結果を残す事で、三条市のPRにも繋がると考えておりますので、全国大会、世界大会に毎年出場を続けています。全国大会は任期中に3連覇、世界大会は最高位4位を記録し、新潟県庁にてギネス世界記録を達成しました。



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Facebook <https://www.facebook.com/taishifootbag>

### 基本情報



【年齢】  
23歳  
【出身地】  
大阪府大阪市  
【転出元】  
東京都墨田区  
【前職】  
営業職  
【活動時期】  
R4.1～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

大学時代に加茂市に住んでおり、加茂市の自然豊かなところや、当時関わってくださった方々の人柄に惹かれ、加茂市のそのような環境で暮らしたいと考えたため。

### 今後の抱負・任期後の目標

運動教室を増やしていき、定期開催できるようにしていきたい。  
また、メディアに出て、自分の活動や加茂市の魅力を発信したい。

任期後は、スポーツクラブ、スポーツ施設などを立ち上げたい。

### 活動内容

#### ●健康運動教室

30代～50代向けに行った運動教室。  
会場が体操トレーニングセンターのため、ストレッチやトレーニングだけでなく、トランポリンや平均台など体操競技の器具も使用したプログラムで行った。



#### ●短期体操教室

夏休み期間に年長～小学6年生を対象に行った。  
ゆかの前回りや鉄棒の逆上がりといった基本コースと、ゆかのバク転や鉄棒の後ろ回りといった応用コースの2つを用意した。  
子どもも保護者の方からもまた次も期待していただけた教室だった。



#### ●イベント・祭り・指導

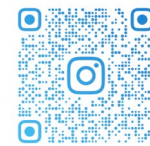
4月～5月に雪椿祭りのアンバサダーや、出身大学の取材、テレビ取材も受けさせていただいた。  
地域へ派遣依頼を受けたり、市の健康事業にも携わっている。  
また体操トレーニングセンターの施設も管理しているため、利用団体である加茂体操クラブの選手に指導もしている。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [y.matsumoto@city.kamo.niigata.jp](mailto:y.matsumoto@city.kamo.niigata.jp)  
(電話番号) 0256-53-2206

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(Instagram) [yuuga.gym\\_kamo](https://www.instagram.com/yuuga.gym_kamo)  
(Facebook) <https://www.facebook.com/yuuga.gymnastics>



YUUGA.GYM\_KAMO

### 基本情報



【年齢】  
34歳  
【出身地】  
京都府 京都市  
【転出元】  
静岡県 静岡市  
【前職】  
内装業  
【活動時期】  
R1.10~R4.9

### 協力隊に応募したきっかけ

サッカーを始めたきっかけが静岡県出身の親戚の影響でした。ゆかりのある地域でのまちづくりにこれまでの京都でのサッカー指導経験や人材訓練等で学んだ観光分野での知識を活かせると思い応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

サッカーのまち藤枝を更に盛り上げ、魅力を発信し、藤枝市のファンを全国に留まらず、世界に増やしていきたいです。

### 活動内容

- 藤枝独自の女子サッカーの環境づくりに関すること
  - ・誰もが気軽にサッカーを楽しめる機会の創出
  - ・世界で活躍できるトップアスリートの育成
  - ・女子サッカー選手等の雇用先確保に関すること



- 藤枝MYFCとの協働による地域活性化に関すること
- SNS、市役所庁舎内における試合開催告知、試合結果等の情報発信



- その他、サッカーを核としたまちづくりに関すること

藤枝市内のサッカーに関する名所や施設、お土産等をまとめた「蹴球都市ふじえだサッカーマップ」を作成、活用



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
Twitterアカウント @ShukyuFujieda11

### 基本情報



【年齢】  
23歳  
【出身地】  
静岡県藤枝市  
【転出元】  
愛知県名古屋市  
【前職】  
学生  
【活動時期】  
R3.3~  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

・生まれ育った藤枝で、サッカーに関わる仕事に就き、女子サッカーだけでなく藤枝のサッカーを盛り上げていきたいと思い応募しました。

・藤枝で生まれ育ってきましたが、藤枝のことをよく知らないことに気づきました。サッカーだけではなく、地域の方々と関わり楽しいイベントとしたいと思いました。

### 今後の抱負・任期後の目標

・多くの方にサッカーの楽しさや、女子サッカーの良さを伝えていけるように、楽しい練習や地域の方々に関われるイベントを考えていきたいです。

・任期後はサッカーに限らず、地域おこしで学んだことを活かした仕事に就きたいです。

### 活動内容

#### ●巡回広場

市内保育園、幼稚園、こども園、放課後デイサービスを対象にサッカーの楽しさを知ってもらいたいという思いから、訪問サッカー教室をしています。単発の開催から定期的な開催まで多くの園で開催させていただいています。



#### ●藤枝なでしこアカデミー

競技志向の小学4年生から高校3年生までの女子を対象としたサッカー教室です。2年前から食事トレーニングも取り入れています。プレーヤーとしても、人間としても成長できる環境を作っています。



#### ●イベントの参加

市内地域おこし協力隊員や地域の方々のイベントに参加しています。サッカー教室や楽しいサッカーゲームを用意しています。



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

- ・Instagram①藤枝なでしこシャインプロジェクト ①
- ②山田 まさの



FUJIEDA\_NADESHIKO



FUJIEDAMASSY11.GRAM

### 基本情報



【年齢】  
34歳  
【出身地】  
静岡県静岡市  
【転出元】  
静岡県静岡市  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R4.5~  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

・20年以上現役選手としてサッカーを続けてきて、その経験を活かせる仕事がないか探していたところ、知人から地域おこし協力隊の話をもらい、この仕事ならこれまでの経験を活かして働けると思い、志願しました。

・高校時代にお世話になった地である藤枝で、今以上にサッカーを盛り上げて、恩返しがしたいと思いました。

### 今後の抱負・任期後の目標

・サッカーボールに触れる機会、サッカーに興味を持つきっかけを作っていくことが、サッカーを核としたまちづくりに繋がると思っているので、そういったイベントの企画や、地域のイベントへの参加を通して、市民の方々との交流を増やしていきたいです。

・任期後も、それまでの経験や繋がりを活かして働きたいと考えているので、任期中からサッカーの枠にとどまらず、様々なジャンルの方と関わっていききたいです。

### 活動内容

#### ●藤枝なでしこ広場

毎月第1・第3土曜日に、3歳の女の子から大人の女性を対象にしたサッカー教室を実施しています。また、なでしこ広場に参加できない子供たちのために、市内の保育園や幼稚園などでも、巡回広場という形で、サッカーボールに触れる機会を作る活動をしています。



#### ●大人なでしこプラス

競技サッカーを引退した選手や、ライフステージが変わり、サッカーをする機会が減ってしまった女性のために、毎週水曜日に大人なでしこプラスという形で、サッカー経験者のためのサッカー広場を開催しています。何歳になっても、女性が楽しくボールを蹴れる環境づくりを目的に活動しています。



#### ●地域イベントへの参加

多くの方がサッカーに触れる機会を作るため、市内で開催されるイベントに参加し、ボールを使った簡単なゲームなどで、地域の方々との交流の場を設けています。



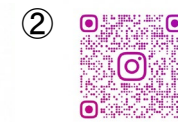
### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

- ・Instagram①藤枝なでしこシャインプロジェクト ①
- ②杉山祐香



FUJIEDA\_NADESHIKO



YUCCA20220501

### 基本情報



【年齢】  
39歳  
【出身地】  
東京都世田谷区  
【転出元】  
神奈川県鎌倉市  
【前職】  
東京消防庁消防吏員  
【活動時期】  
R3.7.1～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

2002年から下田でライフセービングを行っており、サーフィン、シーカヤック目的としても下田の海に通っていた。市内の知人から地域おこし協力隊の募集を聞き、マッチすると考え応募した。水泳、サーフィン、シーカヤック、登山等、様々なアクティビティを経験しており、経験が役に立てると考えた。

### 今後の抱負・任期後の目標

下田のアウトドアフィールドの価値の向上  
誰もが安心して楽しめる海づくり  
山林部、利用されていない施設の利用促進  
ライフガードの年間運用による移住促進

### 活動内容

#### ● イベント誘致、企画、協力

パラスポーツを含む、愛好家レベルから競技者レベルまでのスポーツイベントや合宿の誘致。地域スポーツイベントの企画。全日本選手権、世界選手権選考会等の誘致活動。



#### ● 海岸利用の促進

海水浴場の認定取得等による利用価値の向上。海の利用を通じたSDGsの達成に向けての活動。静岡県過疎地域等政策支援員として海岸利用促進についての実証実験も行なっている。



#### ● 地域教育との連携

地域の小中高生への、海岸利用の安全教育や環境教育。下田中学校サーフィン部での部活動指導員として、トレーニングと安全管理指導を行なっている。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
Instagram:  
@satc.skyfall (個人)  
@shimoda\_sportspromotion (スポーツ振興隊員と共用)

### 基本情報



【年齢】  
47歳  
【出身地】  
埼玉県さいたま市  
【転出元】  
埼玉県さいたま市  
【前職】  
トライアスロン専門店店長  
【活動時期】  
R3.7.1～

### 協力隊に応募したきっかけ

下田市へ移住し、自分のお店を起業したいと自治体や地元商工会議所に相談していたところ、自治体からの案内を受け応募

### 今後の抱負・任期後の目標

下田市ならではのスポーツイベントの開催。スポーツを文化として定着させるべく、地元の皆さんへ幅広くスポーツに接する機会を設け、できることからコツコツと。  
任期後は下田市でサイクルカフェを起業予定。

### 活動内容

#### ●スポーツ合宿誘致

下田の自然環境を活かしたスポーツの合宿誘致活動。また合宿時の指導も担当。  
特に自身の強みであるトライアスロン合宿を積極的に実施。首都圏のトライアスロンスクールやチームを中心に下田に宿泊してのトレーニングプランを要望にあわせて作成し、指導。



#### ●地域の小学校 総合学習授業

地元地域の小学生を対象に、総合学習授業の一環として『下田の魅力を考えよう!』を実施。  
“人に興味をもってもらうには?”をテーマに実際にトライアスロンを体験。



#### ●スポーツイベント企画・運営

下田の自然を活かしたスポーツイベントの企画・運営。市民向け（在住者）トレーニング教室やイベントの実施。また市外からの誘客を見込んだ継続性のあるイベントの企画・運営。  
（写真は、地元外国籍居住者とのウクライナチャリティイベントの様様。寄付金総額110万円）



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
（職場・敷根公園屋内プール 0558-23-6333）  
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】  
Instagram : shimoda\_sportspromotion



### 基本情報



【年齢】  
26歳  
【出身地】  
大阪府 堺市  
【転出元】  
岡山県 岡山市  
【前職】  
会社員 (スポーツ部門)  
【活動時期】  
R4.6～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

幼少期の頃から様々なスポーツに携わってきました。前職では民間企業にて幼児向けの運動教室、児童向けのテニスボール教室運営やスポーツ指導を行って参りました。幼児期や児童期の運動活動は、心身の発育にとって非常に大切な経験であると考えます。年齢を問わず地域の皆様とスポーツや運動を通して関わり合うことで、瀬戸内市の更なる発展や活性化に貢献したいと考え応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

令和4年度に女子硬式野球チーム「瀬戸内ブルーシャインズ」が発足しました。このチームは、地域社会に支えられ、応援され、愛していただいた上で成り立つチームです。“野球ができること”に感謝の気持ちを忘れず、地域社会への貢献活動を通じて少しでも皆様に“恩返し”ができるような、そんな取り組みを行って参ります。ブルーシャインズが単なる野球チームではなく、人と人を繋ぐ架け橋になれるよう、地域社会に元気とパワーを与えられる存在になれるよう、活動していきます。

### 活動内容

#### ●瀬戸内ブルーシャインズのチーム運営

岡山県の学芸館高校や環太平洋大学の女子硬式野球部は、全国大会で好成績を収めているものの、卒業後に野球を続ける場が少ない状況です。こうした選手の受け皿となるチームを運営し、瀬戸内市への移住・定住・就業支援を行います。また、元気な若手選手の手で、地域の様々なイベントに協力します。



#### ●スポーツを通じた学校教育活動の支援

地域の子どもたちが体を動かすことの楽しさを実感するとともに、正しい運動方法が身に付くよう、小学校への訪問を行い、ウォーミングアップの運動、ソフトボール投げ、ハードルについて指導を交えた交流をしています。最近では、美和小学校の5・6年生を対象とした指導を行いました。



#### ●スポーツ施設の有効活用

瀬戸内市は、平成16年に牛窓町・邑久町・長船町が合併し、スポーツ施設も旧町規模のものが点在しています。瀬戸内市邑久スポーツ公園野球場をはじめとした各スポーツ施設を有効に利用し、得意の野球を生かしたスポーツイベントを実施していきます。



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】



ブルーシャインズSNS関連

<https://lit.link/setouchsports>

→地域おこし協力隊関連SNSリンク

### 基本情報



【年齢】  
26歳  
【出身地】  
大阪府 吹田市  
【転出元】  
兵庫県 尼崎市  
【前職】  
教員  
【活動時期】  
R4.6～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

大学生生活を高知県で過ごし、自然が身近にある生活や、高知県民のおおらかな人柄に魅力を感じていたから。

特に太平洋の景色が好きで、海の近くで生活し、海の魅力を伝える香南市の取り組みに携わりたいと感じたから。

### 今後の抱負・任期後の目標

地域起こし協力隊として、海やマリンスポーツに関する知識や技能を深めて、海の魅力をよりたくさんの人に感じてもらう。そのために、地域の方と関わりながら、多くの方に応援してもらえるような企画をしていく。

任期後の仕事は、具体的には決まっていないが、今までのノウハウを活かして、楽しく、人のためになる仕事をしたい。

### 活動内容

#### ●マリンスポーツ体験

一般の方を対象にSUP・カヤック・ヨットのマリンスポーツ体験をしている。初めての方でも安心して楽しめるように心がけている。また、学校や障がいのある方など団体での体験もサポートしている。



#### ●SUP CAFE体験

SUPの上で机と椅子とパラソルを設置し、海の上でCAFÉのようなゆっくりできる場所を提供。非日常的な体験で、たくさんの方が満足されている。



#### ●SUP&フライングディスク体験

SUPとフライングディスクがコラボした企画。小さな子どもから高齢の方、ハンデのあるなし関係なく幅広く体験できる。SUPに乗ってフライングディスクゴルフをする海上フライングディスクも実施。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) shougai@city.kochi-konan.lg.jp

(電話番号) 0887-50-3022

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

[https://www.instagram.com/konan\\_city\\_kyouryokutai/](https://www.instagram.com/konan_city_kyouryokutai/)

<https://www.city.kochi-konan.lg.jp/>

### 基本情報



【年齢】  
33歳  
【出身地】  
新潟県新潟市  
【転出元】  
神奈川県川崎市  
【前職】  
個人事業主  
【活動時期】  
R4.4～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

私が武雄市の協力隊に応募したきっかけというよりは、動機になりますが、動機はスポーツを起爆剤とした地方創生・地域活性化を実現したかったからです。スポーツには『メディア』としての価値、『エンターテインメント』性があります。試合をする選手がいて、試合を観に来るファンがいて、それぞれを支持・支援する関係者がいて、宿泊、食事、移動手段というのはついて回るものです。それらの地方が抱える課題をスポーツを通して解決し、経済が回る仕組み作りをし活性化へと繋がったためです。

### 今後の抱負・任期後の目標

スポーツコミッション事業での活動において、地域が抱える課題（宿泊・二次交通・デジタルの活用等）を少しでも改善向上していけたらと考えています。また、人口減少も地方が抱える大きな課題と思いますが、大学進学等で武雄市を出た子供たちがまた武雄に戻ってきたいと思える、戻ってこられる場所を作りたいと思っています。それは面白い取り組みかもしれないし、仕事なのかもしれませんが魅力的な場所を創出することが必要です。それをスポーツで作り上げたいと考えています。

### 活動内容

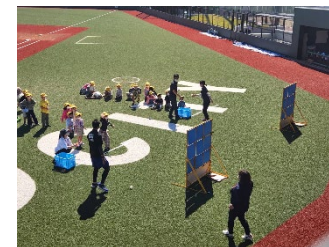
#### ●合宿対応

プロテニスコーチの渡部健介氏の運営するテニススクール「CLUE Academy of Tennis」に所属する小中学生の選手のテニス合宿、九州ラクロスフレッツシュマーズキャンプ（九州の大学の1年生が対象）をアテンド。



#### ●インナーツーリズム事業

インナーツーリズム事業の一つとして地元小学生のバス旅行での体験会を担当。今後もインナーツーリズムの一つとして様々な体験会や計測会を開催するに向けて良い機会でした。



#### ●インバウンドツーリズム

11月に開催される日韓交流親善試合をコーディネート。日程調整や参加チームの選定を行い、開催に向け関係各所と調整を実施中。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [sports@city.takeo.lg.jp](mailto:sports@city.takeo.lg.jp) (電話番号) 0954-27-7091

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(Facebook) SAGA武雄温泉スポーツコミッション

### 基本情報



【年 齢】  
30歳  
【出身地】  
熊本県 山都町  
【転出元】  
熊本県 熊本市  
【前 職】  
介護老人保健施設事務職  
【活動時期】  
H31.4～  
(4年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

知人の紹介で地域おこし協力隊という存在を知りました。元々、ランニングやトレイルランニングなど体を動かす事と自然が好きなので水上村の募集に興味を持ち応募をしました。

### 今後の抱負・任期後の目標

地域のスポーツ活動をはじめ、多くの住民の方の力になれるような活動を行っていきたいです。任期後については、昨年村民の方と結婚したので水上村に永住する形になります。今まで培ってきたものを活かして尚且つ地域に貢献できるような仕事をできればと考えております。

### 活動内容

#### ●地元の子どもをメインとした陸上教室

水上村総合型地域スポーツクラブで小学生をメインに陸上競技(短距離・長距離)の指導を行っております。陸上競技の楽しさを知り、興味を持ってもらえればと思いながら週2回の教室を開いております。



#### ●スポーツイベント運営

水上村では多くのスポーツイベントを行っており、運営と準備を行っています。トレイルランニングでは今年5月に地域おこし協力隊が1から作り上げた大会を開催しました。多くの経験をできることはとても貴重で、楽しいです。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [a-shirakawa@vill.mizukami.lg.jp](mailto:a-shirakawa@vill.mizukami.lg.jp)  
(電話番号) 0966-44-0333

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(Instagram) QRコード



MIZUKAMI\_KYORYOKUTAIG

### 基本情報



【年齢】  
22歳  
【出身地】  
宮崎県 日南市  
【転出元】  
宮崎県 宮崎市  
【前職】  
なし  
【活動時期】  
R2.6～  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

高校時代、夏合宿で水上村を利用させて頂き、陸上合宿や大会などでお世話になりました。

ランニングに携わる仕事をしたいと考えていたところ、水上村地域おこし協力隊の仕事を紹介していただきました。合宿等で利用していた時にとても雰囲気の良い場所だと感じていたこと、また仕事内容も私自身が考えていたものとマッチする魅力的なものだったので、私自身の経験を生かして水上村の活動に貢献していきたいと思い、応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

今後も水上村に在住して、ランニングに携わる活動ができればと考えています。

水上村はもちろん、周辺地域のランニング指導も行っていきたいと思い、ランニングクラブを立ち上げたので、その活動を充実させていくこと、そして合宿環境をさらにより良くしていくためにスポーツ合宿をメインとした施設を作ることが今後の目標です。

### 活動内容

#### ●ランニングイベント運営サポート

水上村で行われる駅伝、ロードレース、トレイルレースなどのイベント開催・準備に関わる活動を行っています。事務業務に加えて、山道の現場調査や選手目線からの意見など、私自身の特性も生かせる有意義なものになっています。



#### ●合宿サポート

水上村で合宿をされているチームのサポート（送迎、給水など）や、合宿中に使用されるコース整備などを行っています。全国大会でも活躍するような選手やチームに利用して頂いているので、さらに合宿環境を良くできる活動をしていければと思います。



#### ●ランニング指導

中学校の陸上部やランニングクラブのコーチとして、活動しています。私自身、一番取り組んでいきたい活動だったので、とても楽しめています。選手の成長や、保護者から「陸上を見るのが楽しみになった」との嬉しいお言葉を頂くので、とてもやりがいのある活動になっています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) t-kawano@kumamoto.co.jp (電話番号) 0966-44-0333

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram : [https://Instagram.com/taishirou\\_kawano](https://Instagram.com/taishirou_kawano)

Twitter : <https://twitter.com/taishiroukawano>

### 基本情報



【年齢】  
38歳  
【出身地】  
熊本県 熊本市  
【転出元】  
熊本県 熊本市  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R3.4月～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

初めて水上村を訪れたのは8年前のマラソン大会、それ以降、水上で開催されるスポーツイベントやアウトドアアクティビティに参加し自然豊かな村の魅力を感じていました。令和2年熊本豪雨により被災をし職を失ってしまい次の職を考えていた時に水上村でスポーツやアウトドアを活かした地域おこし協力隊を募集しているとの話を聞き応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

現在、今年3月に開館した水上村生涯スポーツ施設サクラヴィレッジの管理兼トレーナー業務や村内開催のトレイルランニングイベントの運営を行っています。抱負は沢山ありますがまずは施設を利用してくださった方やイベントで村に来てくださった方々を笑顔にしてまた来たいと思ってくださるような関りを築いていけたらと思います。

### 活動内容

#### ●球磨川リバイバルトレイル

西日本初の100マイルトレイルランニングレース球磨川リバイバルトレイルの運営・準備を行いました。このレースは単なるスポーツイベントではなく豪雨災害により大きなダメージを受けた球磨川を舞台に災害の状況、そして自然と人との関わり方を全国の方々へ伝え、被災地の復興を後押しする想いがあります。



#### ●江代山GOGOトレイル

標高1607mの江代山へ水上村から登るルートを開拓し整備し新登山道を作りました。登山道には古の炭窯や自然豊かな原生林があり素晴らしいコースとなっています。そこで登山道の良さを村外の方々にも知ってもらうためのトレイルランニングイベントを開催しました。またレース後は会場にて水上村で採れた食材を使ったふるまいが出され食のPRもできました。



#### ●水上村生涯スポーツ施設「サクラヴィレッジ」

2022年3月よりオープンした「サクラヴィレッジ」は住民の体力向上、地域コミュニティの形成及びスポーツの振興を目的として作られました。我々は日頃のスポーツやアウトドアアクティビティの経験を活かしてトレーニング指導や施設の管理を行っています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(電話番号) 0966-46-0077

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
Instagram 水上サクラヴィレッジ

### 基本情報



【年齢】  
35歳  
【出身地】  
熊本県 宇城市  
【転出元】  
熊本県 熊本市  
【前職】  
ジムトレーナー  
【活動時期】  
R3.4~  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

水上村にて開催されていた、トレイルランニングの大会を通じて、村のことを知り、村民の人の温かさや豊かな自然に魅了されました。自分もいつかは水上村に移住したいなと考えるようになっていました。そんな中、イベントや陸上合宿の誘致、トレーニングジムの運営を行うための人材を地域おこしで募集されていること知り、自分のやりたいこととマッチしていて、こんなチャンスはないと思い、応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

現在は、トレーニングジムの運営をメインに活動しておりますが、利用者の増加と、村民の健康寿命の増加が目標です。陸上合宿の利用者に対してもパフォーマンス向上してもらえるような指導をしていきたいです。また、イベントや大会を通して自分のように水上村を好きになってもらい、移住者や来村してくれる人を増やすための仕掛けを作っていきたいです。

### 活動内容

#### ●生涯スポーツ施設サクラヴィレッジ

現在、私は2022年3月にオープンした生涯スポーツ施設サクラヴィレッジの運営とトレーニング指導を行っております。利用者は幅広く中学生から高齢者まで様々な目的、目標をもって利用いただいています。今後も、一人一人に向き合って共に成長できる施設にしていきたいと思っております。



#### ●トレイルランニングの大会（水上マウンテンパーティー）

年に一度、水上村にて開催されるトレイルランニングの大会において、今年からはスタッフとして参加しております。水上村に移住するきっかけにもなった大会で思い入れも人一倍です。参加してくれる人に楽しんでもらえるよう工夫して大会づくりをしています。写真はワーケーションできてくれた大学生と！新たな出会いに感謝です。



#### ●トレイルランニングの大会（球磨川リバイバルトレイル）

2022年3月に第1回大会として1から大会づくりをしました。この大会は豪雨災害の復興と現地の状況を知ってもらうために立ち上がりました。この大会を通して、人と人とのつながり、自然の大切さを学びました。次回大会は実行委員長として、自分の幅を広げ活動していきます。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(電話番号) 0966-46-0077

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
Instagram : (mako091220),(Sakura.village2021)

### 基本情報



【年齢】  
44歳  
【出身地】  
長崎県 長崎市  
【転出元】  
長崎県 長崎市  
【前職】  
医療事務  
【活動時期】  
R4.4月～  
1年目

### 協力隊に応募したきっかけ

知人の紹介で応募しました。トレイルランニングの大会やイベントで何度か村を訪れており、村の雰囲気がかかっていましたし、大会やイベントの時に食べたおにぎり（お米）やお水がとても美味しかったことが印象に残っていたことも水上村に決めた一つの理由です。事業的にもスポーツ振興ということで自分の特性を活かせると判断し、応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

いま行っている活動を通し、村に還元・貢献できる活動を行っていきたいです。任期満了後は定住し、スポーツ・イベント・アウトドア等自分の特性を生かせる仕事に就業することでできればと思います。

### 活動内容

#### ●大会・イベントの企画運営

村で行われるトレイルランニングの大会やロードレース、駅伝大会の準備や運営に関わる活動を行います。事務業務や登山道・コースの整備・大会スタッフなど幅広く業務を行います。



#### ●生涯スポーツ施設の企画運営

村営のスポーツ施設で村民の健康促進の向上に努めます。村外からの利用者もおり、地域コミュニティの活性を担っております。スポーツや運動の楽しさを伝えております。



#### ●現地調査

球磨川水源や市房山等村の観光資源の調査、自然災害等での現状調査など、足を運んで現場の確認を行います。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
（メールアドレス）ono@vill.mizukami.lg.jp  
（電話番号）0966-44-0312

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
（Instagram） QRコードも可





### 基本情報



【年齢】  
31歳  
【出身地】  
沖縄県宮古島市  
【転出元】  
熊本県錦町  
【前職】  
法務教官  
【活動時期】  
R4.4～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

トレイルランニングというスポーツにもっと深くかかわってみたいことや、いつかは田舎での生活をしたいと考えていたときに、水上村で魅力的な活動と暮らしを実践している先輩隊員のSNSを拝見し、自分もここで暮らしたいと強く思うようになり、応募を決めました。

### 今後の抱負・任期後の目標

現在、ランニングイベントの企画運営に携わる傍ら、狩猟免許の取得や、ログハウスづくりに取り組んでいます。今後はそれらの技術習得に励みながら、キャンプ事業にも関わってみたいと考えております。任期後の目標はまだ具体的には定まっておりませんが、いま取り組んでいることをうまく組み合わせた活動ができればなというふうに考えています。

### 活動内容

#### ●トレイルランニングコース、登山道の整備

トレイルランニング大会等に使用するコース調査や整備、一般登山道の整備。



#### ●生涯スポーツ施設の運営

熊本県球磨郡水上村生涯スポーツ施設（水上サクラヴィレッジ）の管理運営。高校駅伝部、大学駅伝部、実業団チームの合宿対応。



#### ●ランニングイベントの企画運営

球磨川リバイバルトレイル, MIZUKAMI MOUNTAIN PARTY, 江代山GOGOトレイル, 奥隅駅伝競走大会, 奥球磨ロードレース大会等のイベント企画運営。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) kawamitsu@mizukami.kumamoto.jp  
(電話番号) 090-6857-3613

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
水上村地域おこし協力隊、水上サクラヴィレッジ（Instagram）

### 基本情報



【年齢】  
26歳  
【出身地】  
宮崎県三股町  
【転出元】  
東京都墨田区  
【前職】  
不動産管理業  
【活動時期】  
R3.1～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

高校卒業後に上京した当時から、東京である程度経験を積んだら「その経験を都城の為に還元出来たら良い」と考えていました。今回は結婚を機に帰省しようと思っていたところ市のホームページにて地域おこし協力隊（スポーツによる地域振興）の募集がありました。私にとって運命的なタイミングであり、私のスキルを活かし「都城のスポーツ業界をもっと盛り上げたい」と思い、応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

これから様々な出会いがあるので、出会った一人一人に対して真心こめて全力で向き合いたいと思います。スポーツで学んだ様々な経験や地域おこし協力隊での経験を活かし、スポーツに関わりながら、都城に定住し、還元していきたいと考えています。常にスピード感を意識して、自分と向き合い行動していきたいです。

### 活動内容

#### ●研修会

スポーツコミッションやスポーツツーリズムについての研修会を講師の先生をお呼びして、関連団体の皆さんと今後のビジョンなどを考える研修会を実施しました。



#### ●広報活動

今年の4月に立ち上がった都城市スポーツコミッションですので、市民の皆様には法人を周知してもらうため様々な方法で広報活動を実施しております。



#### ●大会運営

プロ野球秋季教育リーグ「みやざきフェニックス・リーグ」の大会運営にも携わっており、スポーツイベント支援業務にも力を入れております。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) t.nishimura@msc2022.com  
(電話番号) 0986-36-8420

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
都城市スポーツコミッションホームページ  
<https://www.msc2022.com/>

### 基本情報



【年 齢】  
32歳  
【出身地】  
宮崎県宮崎市  
【転出元】  
埼玉県さいたま市  
【前 職】  
JACリクルートメント  
【活動時期】  
R2.2～（2年目）

### 協力隊に応募したきっかけ

前職時代に地方へ営業活動を行うことが多かったため、その時に地方創生の魅力に気づきました。同時に、自分の故郷である宮崎のために何かできないかという思いが強くなり、生まれ育ったこの土地で新たに起業にチャレンジしようと決めました。新富町の地域おこし協力隊に応募した理由は、新富町の今後スポーツまちづくりに力を入れていくという方針が私のやりたいことと合致していたからです。

### 今後の抱負・任期後の目標

任期後も新富町に定住し、私が好きなスポーツを軸に起業して新富町を盛り上げていきたいと考えています。私は自然の中でからだを動かすスポーツや非日常の中でリフレッシュできるアウトドアが大好きです。このまちには活用できる遊休資源が沢山存在すると感じているので、今後もそのような環境を有効活用したスポーツ合宿・大会の誘致活動やイベントの企画開催を手掛けていきたいです。

### 活動内容

#### ●Rebackプロジェクトの誘致開催

本プロジェクトは2020年にスタートし、所属チームが決まらない元Jリーガーがもう一度Jリーグにチャレンジするためにトライアウトを兼ねたトレーニングキャンプです。宮崎県の春季キャンプの時期に合わせて、新富町のスポーツ関係者が一丸となり全面協力のもとクラウドファンディングで400万円の資金調達を達成し、初の誘致開催に成功しました。



#### ●富田浜SUPレースの自主開催

遊休資産の活用を目的としたイベントとして、SUP（スタンドアップパドル）を使ったレース大会を自主開催しました。県内唯一となる漕艇場を生かし、初開催にもかかわらず九州各県から総勢30名のレース競技者にエントリーいただき盛り上がりを見せました。SUPという新たな活用方法を見出すことができ、今後も継続して開催していく予定です。



#### ●ヨガ、焚き火、サウナを活用したアウトドアイベント

緑があふれ、空と海に包まれた魅力的なスポットである富田浜公園エリアで日頃溜まったストレスや疲れを一度リセットできるリトリートプログラムが完成しました。一緒に汗をかき、火を囲んで談笑することで参加者同士の交流や新たなつながりが生まれるきっかけにもなっています。季節に応じてコンテンツを変えながら開催しています。



### 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
（インタビュー記事） <https://koyu.miyazaki.jp/7216/>  
（フェイスブック） <https://www.facebook.com/atsushi.fukunaga.98>  
（インスタグラム） <https://www.instagram.com/f.atsushee/>

### 基本情報



【年齢】  
29歳  
【出身地】  
奈良県生駒市  
【転出元】  
福岡県福岡市  
【前職】  
会社員  
(イベントマネジメント)  
【活動時期】  
R4.1~  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

鹿屋市にある鹿屋体育大学に進学し、大学から自転車競技をはじめ、大学日本一になることができた。鹿屋という最高の環境で育ててもらったからこそ成し遂げることができたという感謝の思いがあった。  
大学卒業後、自転車は趣味で乗っていたくらいだったが、恩師から鹿屋市で自転車を活用したまちづくりの仕事はないか。と話があり、またとないチャンスと思い応募に至った。

### 今後の抱負・任期後の目標

今後、1人でも多くの市民に自転車に興味を持ってもらうような定期的なサイクリングイベントや自転車に触れ合う機会をつくりたいと考えている。  
また、全国のサイクリストに大隅半島や鹿屋に来たいと思ってもらえるようなサイクリングコースを掲載したサイクリングマップなどを作成し、全国からのサイクリストが訪れるような「自転車のまちかのや」にしたい。  
任期後は、市民が集えるような場所をつくりたい。

### 活動内容

#### ●サイクリストサポート施設の設置

現在、鹿屋市内の事業所や施設29ヶ所にサイクリストが立ち寄りやすいポイントとして、サイクルラック、空気入れ、自転車工具を設置しサイクリストにとって安心して走れる環境整備を行っている。



#### ●各種自転車関連イベントの実施

市民向けのサイクリングイベントを行っています。初心者の人でも参加できるようなポタリングをメインに実施。

また、市民のサイクリストを招き「自転車のまちかのや」を広めていくための意見交換会を行う。



#### ●自転車ジュニアスクールの指導補助

プロサイクリングチームCIEL BLEU KANOYAの選手が、毎週ユクサおおすみ海の学校の施設を使用して小学生から中学生の自転車教室のサポートを行う。  
自転車の乗り方や走行技術、体の使い方の指導を行う。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) [chiikiokoshi01@city.kanoya.lg.jp](mailto:chiikiokoshi01@city.kanoya.lg.jp)

(電話番号) 0994-31-1172(市民スポーツ課)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

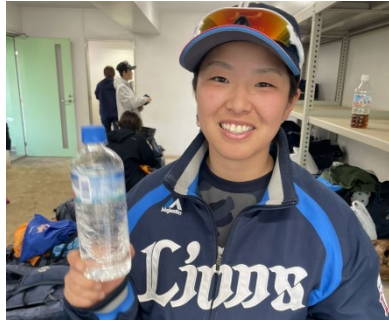
(インスタグラム) [https://www.instagram.com/kanoya\\_chiikiokoshi/](https://www.instagram.com/kanoya_chiikiokoshi/)

ID:kanoya\_chiikiokoshi



### 基本情報

【年齢】  
24歳  
【出身地】  
大阪府門真市  
【転出元】  
埼玉県川越市  
【前職】  
アルバイト  
【活動時期】  
R4.4～  
(1年目)



### 協力隊に応募したきっかけ

母校である神村学園の恩師から、枕崎市で地域おこし協力隊員の募集があることを知り、「野球によるまちづくり」の構想を知った。

九州には関東・関西に比べ女子硬式野球チームが少なく、女子野球に対する熱量（勢い）にも差があるように感じていたため、自分がチームを作ることによって九州の女子硬式野球に勢いをつけたいと考えたから。

### 今後の抱負・任期後の目標

- 女子硬式野球クラブチームの創設に向けた女子野球大会への参加及び視察
- 選手を集めるための環境整備  
スポンサー企業の獲得や就職斡旋のできる環境の確保
- 他地域の地域おこし協力隊員との連携  
(淡路ブレイブオーシャンズ/備前サンラッキーズ/東近江バイオレッツ (地域密着型チーム))
- 枕崎市内で開催される野球教室等への参加
- 枕崎市の協力隊員での共同企画  
YouTubeやFacebookを利用した広報活動

### 活動内容

#### ●女子硬式野球の普及・啓発活動

枕崎市内の高校（2校）による交流戦において始球式を務めるとともに、スコアラーとして試合を取り仕切った。

また、九州女子硬式野球のリーグ戦を枕崎市に誘致し、九州内にある4つの女子硬式野球チームの参加を実現した。



#### ●市内小中学校でのスポーツ教室

市内の2つの小学校・中学校において、体育の授業にアドバイザーとして参加し、投げる動作の基本や実践、打つ動作をするための体の使い方などを、体育の教師とともに生徒へ教えた。



#### ●協力隊員の連携によるまちづくり

現在、枕崎市には3名の地域おこし協力隊員がおり、それぞれ観光振興や移住・定住のミッションを持っている。この3者の強みを活かし、地域活性化に資することができないかということで、3者合同での活動報告会を行うとともに、今後はSNS等での情報発信を予定している。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [sports-s@city.makurazaki.lg.jp](mailto:sports-s@city.makurazaki.lg.jp)  
(電話番号) 0993-76-1348

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(Instagram) [aiaisa.\\_4](#)

### 基本情報



【年 齢】  
24歳  
【出身地】  
鹿児島県 鹿児島市  
【転出元】  
鹿児島県 鹿児島市  
【前 職】  
アルバイト  
【活動時期】  
R4.4~  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

これまで、チアダンスをしていた経験もあり、スポーツで町づくりをしたいと考えるようになった。そこでスポーツ×町づくりで探していたところ、錦江町でスポーツ関係の地域おこし協力隊を募集していることを知り、応募に至った。

### 今後の抱負・任期後の目標

任期の中で、錦江町の町民の方々の健康づくりをしていきたい。また、チアダンスの普及や総合型スポーツクラブの設立を目指す。任期後は、町でチアダンス教室を開きたい。

### 活動内容

#### ●チアダンス教室

夏休みに、これまで錦江町にはなかったチアダンス教室を開催した。



#### ●町民運動会の開催

町民運動会の担当課と協力しながら、錦江町での新しい町民運動会の企画に携わった。また、運動をしていた経験を活かしながら準備運動や整理運動を楽しめるものに変えた。

#### ●新たなスポーツイベントの企画

木材加工をミッションとする地域おこし協力隊と協力しながら、これまで錦江町ではやったことなかった「モルック」と呼ばれるスポーツの大会を開催した。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(電話番号) 0994-22-3032